



9月9日は「救急の日」

限りある資源である救急車の利用について考えよう！

横浜市の令和5年中の救急出場件数は、254,636件で過去最多を記録し、救急隊が出場してから救急現場に到着するまでの時間が10年前に比べて2分延伸しています。

そこで、救急の日である9月9日を機に、限りある資源である救急車の正しい利用方法や救急要請につながるケガや病気を未然に防ぐ方法などについて、理解を深めていただくため、次の広報を実施します。この機会に、ご家族やご友人と救急のことについて考えてみてください。

1 デジタルガイドブック「ジモトガイド横浜市」消防局特集を配信！

子育て世代に救急に対する理解を深めていただくため、子どもに多い急な病気やケガを防ぐための情報や子ども目線で感じた消防局の魅力をたくさん詰めたデジタルガイドブック「ジモトガイド横浜市」を9月9日から配信します。

このガイドブックは、株式会社キッズスターが提供する社会体験アプリ「ごっこランド」内のコンテンツ「ジモトガイド」から利用できます。



ごっこランドアプリ「ジモトガイド横浜市」
イメージ画像

<配信アプリ>



「ごっこランド」アプリ内コンテンツ「ジモトガイド」

※ ダウンロード及び利用無料。ただし、通信料は利用者の負担となります。

2 消防局と崎陽軒のコラボ商品による救急広報

救急車の適正利用について考えていただくきっかけとなるよう、地元横浜の特産品を製造・販売している株式会社崎陽軒とコラボレーションし、3年連続で「横浜市消防局×崎陽軒 9月9日は救急の日 横濱月餅 3個入」（右図参照）を発売します。

(1) 販売期間

令和6年8月23日(金)から9月27日(金)まで予定

(2) 販売店舗

神奈川県・東京都を中心とした約160の崎陽軒直営店舗及び崎陽軒通信販売



○崎陽軒公式キャラクターひょうちゃんからのメッセージ
「救急車が必要なのは、どんな時？」

お問合せ先

消防局救急企画課長 谷津 直樹 Tel 045-334-6771



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

